

JARL

香川クラブ報

№ 220 昭和60年10月15日



社団法人 日本アマチュア無線連盟香川クラブ

〔お 知 ら せ〕

クラブ役員会開催について

クラブ役員会を下記により開催しますので、役員各位にはご多忙中とは思いますが、万障お繰合わせの上ご出席願います。

記

- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | 日 時 | 昭和60年11月10日(日) 13時から |
| 2 | 場 所 | 高松市三谷町 高松市民いこいの家「平和荘」 |
| 3 | 議 題 | (1) J A R L 総会準備の件
(2) 定例フィールドミーティングの件
(3) そ の 他 |
| 4 | 参 考 | なお、当日は議題(1)に関し、分担業務を共同する「東讃」、「うそどり」の両クラブ代表者との連絡打合せ会も兼ねる予定です。 |

クラブ定例ミーティング開催さる

9月期クラブ定例ミーティングが、去る昭和60年9月8日(日)13時から市内太田上町の新装成った「広田会館」において開催されました。

木の香匂う立派な会場に反し出席者が今一つでしたが、いろいろと充実した話し合いとなりました。

主な議題はつぎのとおりでした。

- 瀬戸大橋博(63年)に合わせたJ A R L 総会の準備、分担等
- 五色台における「J A 5 R L」の運用結果について
- 東京晴海における「ハムフエア-85」の状況について
- 高松市趣味協会行事「備前の旅」計画について

- 電話級標準コース、電信級移行コース等の予定について
- 県支部主催「技術講習会」・「ジャンク市」等について
- 高松地区レピータ局新設準備状況等 ほか

(出席者)

JA5DB JA5MG JA5OA JA5XG
 JA5AHM JA5IQP JA5KZK JA5MIK
 JA5TFJ JH5BKC JH5LYW (11名)
 =BY JA5TFJ=

あなたも 明日から出来る
衛星通信 (サテライト通信)

JARL香川県支部主催(第2回)技術講習会が下記のとおり開催される旨案内がありましたので連絡いたします。

記

日時 11月17日(日) 9:30 ~ 12:00
 場所 綾歌町「農村環境改善センター」(R32沿い)
 参加料 0 会員 … 無料
 0 非会員 … 資料代実費

講習項目

1. 用語の説明
2. アマチュア用衛星の概要
3. 衛星通信の実際
4. V/UHFのGW・DXとの対比
5. JAS-1にそなえての準備・その他

衛星通信を一度はやってみようと思っているOM、サテライト通信いうたら何や、といってるYM、電波のドツブラー効果・遅延を体験したい方々等、皆さん揃って お集まり ください。(「JARL香川」第6号から)

わが国初のアマチュア衛星打上げ
募金にご協力を!

私と 生きがい

私たちのクラブが結成されたのは、米軍の占領下であった昭和二十三年で、アマチュア無線がまた再開されていない時でした。

アマチュア無線家のことを「一般的に「ハム」とよんでいきます。

アマチュア無線の業務については、電波法では「金銭上の利益のためでなく、もっぱら個人的な無線技術の興味によって行う自己訓練、通信及び技術的研究の業務をいう」と定められています。現在では金を出せばセットされた無線機が手にはいりますが、ハムの最高

の楽しさは、自分で作った送信機や受信機を使って、年齢も職業も異なる未知の人々と電波を通じて友達になれることです。ハムは電離層の発見なく、今日の無線通信の発達に大きな貢献をしました。電波は私たち人類が共有する貴重な財産であり、無制限に使用できるものではありません。

社団法人日本アマチュア無線連盟香川クラブ会長
天野 英弘(51)
(高松市中新町)



電波通し世界と交流

んです。ですから、私たちハムは交信を楽しむだけでなく、風水害や地震など非常の事態が起こったときには、人命の救助などのために非常通信を行い、社会的にも多くの貢献をしています。

一般的に知られているアマチュア無線は、自動車無線、遠い外国との交信、近距離の局とのおしゃべり、山や海へ移動しての運用などですが、最近ではテレビ

イフやテレビ、ファクシミリ、衛星通信、あるいは月面反射による通信など多岐にわたっています。また無人無線中継局も各地に開局され、ハンディトランシーバーでも遠くの局と交信できるようになりました。また、まもなくハム専用の人

工衛星がハムの協力で打ち上げられます。これは民間の団体がわが国で打ち上げる第一号の衛星になるといふことで、ハムとして誇りに思っております。

健全な新人養成のため、年二回の講習会を開き、私自身も「趣味の王様」であるハムを楽しんでおります。

ハム

備前焼と吉備路の旅

J A 5 A H M

高松市趣味協会が主催する親睦リクレーションが9月29日(日)に開催されました。朝8時10分宇高国道フェリーのりばに集合、8時33分発のフェリーに乗り込みました。前日から雨が降っており、朝になっても雨が残っていましたので傘を持って出かけましたが、フェリーに乗船する頃には雨もあがり、天気も回復する兆しが見えてきました。

宇野港では予約したバスに乗り、最初の目的地、吉備津神社へ参拝し、大釜を拝観しました。

つぎに鳥城、後楽園が見える旭川縁にある夢二郷土美術館を見学、漂泊と叙情の天才画家竹久夢二は、ロマンと芸術で一世を風靡し、その画風は夢二の前に夢二なく、夢二のあとに夢二なしといわれ、不滅の光芒を放った作品が展示され、大勢の人びとが観賞していました。

昼食ののち平安時代後期から室町時代末期にかけて、多くの刀鍛冶が居住した、わが国第一の刀剣王国として高い技術水準と多大な生産量を誇っていた邑久郡長船町にある、備前長船博物館へ到着、太刀、刀、脇差、短刀などの展示品を観賞(私には刀の価値はわからないが…)、刀剣の製作過程を知ることができました。

最後に焼きものの里、備前焼の窯元で、備前焼ののぼりがまを見学、備前焼の特徴について説明を受けました。備前焼は田んぼの鉄分を含んだ底土を使用し、うわ薬は使用せず、のぼりがまで10日間、薪を使って焼き上げ、土に含まれた鉄分が融けて、独特の味をもつた焼物として生れて来るといふ。

高価なものは買えないので、備前焼とはこのようなものという見本として湯呑みを1個買って帰りました。

朝はあやしかった天気も、一日中雨は降らず、まずまずの旅行日和で、傘が荷物になってしまいました。各所を見学しましたが、教養になるほどの知識は吸収できませんでしたが、かすかなものが頭のすみに残ったようです。これからも軽く知識を身につけるための旅行には参加したいと思っております。

参加局

J A 5 A H M

J A 5 E T K

J A 5 I M F

J A 5 J J R

J R 5 G C M

J R 5 G C N



お 知 ら せ

J A R L 香川県支部・登録クラブ連絡協議会が設立され、
当クラブから次の4局を会員に選出いたしました。

- | | | | |
|---|-------------|-----|-------|
| ○ | J A 5 M I K | 新 名 | 等 氏 |
| ○ | J A 5 T F J | 横 田 | 寿 夫 氏 |
| ○ | J H 5 L Y W | 三 好 | 伸 幸 氏 |
| ○ | J H 5 W M N | 山 口 | 博 司 氏 |

社団法人 日本アマチュア無線連盟

香川クラブ報

発行責任者 J A 5 A H M 天 野 英 弘

編 集 者 J A 5 I Q P 合 田 口 正 春

” J A 5 0 I B 合 田 口 キヨ子

連絡事務所 高松市中新町

(〒760) 天 野 英 弘 方

(TEL) 高松

郵便振替口座 徳島48758 JARL香川クラブ